

■H28年度リハビリテーション技術支援モデル事業報告【金沢市】

	実施主体	金沢市障害福祉課
事業内容	リハ技術支援に関する検討会等の実施	<p>1、基幹型相談支援センター全国研修会への参加 【参加者】基幹相談支援センター職員3名、市職員1名 【日時】平成 28 年 10 月 17 日 【場所】東京都 国立オリンピック記念青少年総合センター 【主催】特定非営利活動法人 日本相談支援専門員協会 【後援】厚生労働省 【内容】 ・講演「障害保健福祉の動向と基幹相談支援センターへの期待」 厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室 相談支援専門官 大平眞太郎氏 ・講義「全国の基幹相談支援センターの実践と課題」 日本相談支援専門員協会 橋詰 正氏 ・基幹型相談支援センター実践報告 栃木県栃木市/長野県大村市/長野県北信圏域 ・グループ討議</p>
	リハ技術支援の啓発・普及	<p>1、リハビリテーション支援ネットワーク構築に関する研修会の開催 【参加者】市内相談支援事業所 相談支援専門員 18 名、基幹相談支援センター職員3名、市職員1名 【日時】平成 29 年 1 月 12 日 【場所】石川県リハビリテーションセンター 【内容】 ・講義「石川県リハビリテーションセンターへの機能について」 石川県リハビリテーションセンター 企画専門員 寺田佳代氏 ・講義「金沢市福祉用具情報プラザの機能について」 金沢市福祉用具情報プラザ 館長安田秀一氏 ・石川県リハビリテーションセンター見学</p>
	その他の取り組み	<p>1、先進地視察 【参加者】基幹相談支援センター開設準備室職員 3 名、市職員1名 【日時】①平成 28 年 6 月 30 日 ②平成 28 年 8 月 9 日 ③平成 28 年 8 月 10 日 【場所】①大阪府豊中市 「豊中市立障害福祉センターひまわり、豊中市障害者基幹相談支援センター」 ②愛知県豊橋市 「とよはし総合相談センターほっとぴあ」 ③愛知県岡崎市 「岡崎市障害者基幹相談支援センター」 【内容】基幹相談支援センターの見学及び運営体制、事業内容等の聞き取り</p>
モデル事業の効果	<p>・基幹相談支援センター開設に向けて、先進地や全国の取組みを把握することで、具体的な事業内容や進め方の参考となった。 ・地域の支援ネットワークの構築を進める上での基幹相談支援センターの役割について、学ぶことができた。 ・金沢市内の相談支援事業所において、障害のある方が地域で安心して生活を送るために必要なリハビリテーション技術支援、リハビリテーション機器についての理解を深め、ネットワーク構築を進める機会となった。 ・基幹相談支援センター及び相談支援事業所と、県リハビリテーションセンターとのその後の具体的な連携に結びついた。</p>	
各地域の課題	<p>・相談支援専門員のリハビリテーションに関する知識や支援技術の向上を図る必要がある。 ・地域のリハビリテーション技術支援のネットワークの構築と強化。</p>	
今後の取組み	<p>・市内の相談支援事業所や障害福祉サービス事業所に対して、県リハビリテーションセンターの事業内容の理解や連携のために、引き続き基幹相談支援センターにおいて研修を企画する。 ・個別支援、事例検討、県リハビリテーションセンターとの連携を通して、地域のリハビリテーション技術支援ネットワークの向上を図る。</p>	

■H28年度リハビリテーション技術支援モデル事業報告【内灘町】

	実施主体	内灘町 福祉課
事業内容	リハ技術支援に関する検討会等の実施	<p>①合同ケース検討会(勉強会) 平成29年1月25日(水) 午後2時~3時30分 内灘町役場 1階 101会議室</p> <p>【参加者】計13人 内灘町相談支援事業所連絡会3人、石川県立いしかわ特別支援学校1人、石川県リハビリテーションセンター4人、内灘町福祉課職員4人、アドバイザー(金沢医科大学 医学部 リハビリテーション科 影近謙治 教授)1人</p>
	リハ技術支援の啓発・普及	<p>①特別講演会 平成29年2月25日(土) 午前10時~11時30分 内灘町役場 1階 町民ホール</p> <p>【参加者】住民等 約150人 【演題】『地域から引き出すリハビリテーションの力』 【講師】金沢医科大学 医学部 リハビリテーション科 影近謙治 教授</p> <p>②石川県リハビリテーションセンター視察 平成28年11月18日(金) 午前10時~12時 【参加者】計9人 内灘町障害者相談員3人、内灘町相談支援事業所連絡会2人、内灘町社会福祉協議会1人、 内灘町福祉課職員3人 【内容】センターの概要説明、事例紹介 見学(センター、ほっとあんしんの家)</p>
	その他の取り組み	<p>①福祉用具の啓発事業 平成28年10月5日(水) 午前9時~11時50分 内灘町役場 1階 町民ホール ※「内灘町社会福祉大会」に併せて実施</p> <p>【内容】福祉用具の展示等</p>
モデル事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事例を通じて、相談支援専門員、県リハ、町職員の連携が深まり、今後の相談がしやすくなった。 ・講演会により、リハビリテーションについて地域住民に理解してもらうことができた。また、地元(金沢医科大学)の教授を身近に感じてもらうことができた。 ・県リハの視察により、リハビリテーションを地域で生かす様々な工夫を学ぶことができた。 	
各地域の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関との連携を深め、医学的知識を踏まえた適切な支援を強化する必要がある。 ・相談支援専門員がリハ技術支援を活用しやすい環境整備を行う必要がある。 	
今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業で構築した繋がりをきっかけとし、更なるリハ技術支援の普及啓発を推進する。 	